

日美三二通信

【今月のメイン記事】

- メニュー印刷の今昔物語
- 石巻からきた紙…
- 長野ADC展を見学

<今月のツイート>

さんま苦いか
しゃぶばいか…
今年は少し高値
とのことです。



食欲の秋!メニュー印刷の今昔物語…

長雨の晩夏が過ぎ去って、ようやく空が高くなってまいりました。豪雨により被災された方々には、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り致します。私も少しでも募金などで協力したいと思います。

さて、そんな話題から食べ物で恐縮ですが、私が印刷業にお世話になって25年になります。入社した頃は若さをもっぱら食とアルコール(特にワイン)に費やしていました。長野オリンピックの頃がピークで、結構高いワインを平気であけていました。(もったいないと思いますが美味しかったですよ)また、食材も新しいものが出回っていました。

そんな中、仕事もちょっとバブリーでいい仕事結構ありました。メニューの作成依頼もそうです。今は製版技術も進み、社内でなんでも処

理できますけれど、当時は製版会社に版下をフィルムにしてもらって、色校正を校正機で印刷してもらっていました。(色校正を手にするまで4日もかかったんですよ!)



お店の雰囲気や、品揃え、時間別にも合わせ今は多種多様なメニューが作れます。

ブランドメニューを作るとなると、デザイン会社さんにデザインと料理の撮影をお願いしてその現場にお付き合いさせていただきながら勉強させてもらいました。

当時は、お客様の要望の色味と違って、妥協点を話し合ってたべく印刷が早く出来るように考えて処理していたようにも思います。たぶんお客様のご不満は相当あった、と今だから思います。

時代が変わり、DTPの導入や製版の進歩、印刷機の進化とともに現実の色味に近い印刷ができるようになりました。今のクライアント様は、お店の雰囲気にあったデザインへのこだわりや、季節や時間別(例えばランチとディナーの違い)に数種類メニューを用意されるなど、ご要望も多岐にわたります。

これからは、食材の色や質感を限りなく本物に近づけ再現することは勿論ですが、お客様のご要望やお気持ちにスピーディーに応え、お客様のお考えの先に何を提案するかで、私たちの存在価値が決まるので一層の努力をしていきたいと思っています。



バブルの頃の私



現在の私

多少は経験を積み知識はつきましたが失うモノも…!でも元気に皆様のご要望に、お応え致します!

お客様サポート部 山崎



石巻の紙

～東日本大震災を忘れない!
印刷用紙モンテシオンが担う震災復興～

マット系の用紙で独特の風合いがあり、柔らかく軽いモンテシオンという印刷用紙があります。発色や色の再現性も良く、お客様にも好評の印刷用紙です。

この紙の生産は、東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた、宮城県石巻市の「日本製紙石巻工場」で生産されています。

日本製紙石巻工場は震災から僅か半年で生産ラインの一部を復活させ紙の生産を再開しました。

現地はもとより日本中が途方に暮れる中「出版界が石巻の紙を待っている」、「石巻から紙の火を消すな!」と社員の皆さんの熱い想いで、インフラやライフラインがほとんど機能しない中、突貫作業での復旧だったそうです。(この話はTV放映もされ、佐々淳子著「紙つなげ! 彼らが本の紙を造っている」という本にもなりました)

この紙を包む包装紙のラベルには、「石巻工場」の表記も入っていて、同工場の復興支援商品としても位置づ

けられています。

震災後4年半がたち、早くも「風化」などが心配されていますが、身近にある紙から震災と、それから立ち直る人々の思いを忘れること無く、日々の仕事を頑張りたいと思います。



用紙を包むワンプ(包装紙)のラベルに石巻工場が入っています。

クリエイティブプリント課 竹元

長野ADC展に行ってきました。

9月5日(土) 長野ADC展に行かせて頂きました。「ADC」はArt Directors Clubの略で、長野ADC展は今回が初でした。

会場には多くの作品が置かれ、どれも目を引く作品ばかりでした。実際に弊社で印刷させて頂いた作品も多くあり、一緒に行った先輩に印刷時の話を聞かせて貰ったり、「これは何の紙を使っているのか?」「印刷後にニスを引きしているのか?」など実際に手で触れ、もっと近くで見たいと感じました。

また、以前プロッター加工でお仕事をさせて頂いた作品が二次審査の中に残っていた時はとても嬉しくて、先輩と喜び合いました。

自分でイチからデザインした作品ではありませんが、その作品に携わらせて頂い

たことが凄く嬉しく、本当に誇りに感じました。もともと「物づくり」が好きで、パタンナーを目指していた頃と同じ気持ちを今回感じました。

今は印刷オペレーターとして少しずつ色々な印刷のお仕事をさせて頂いておりますが、どの商品に対しても誠実に向き合ってお仕事をしたいと感じました。

私はお客様と直接お会いし、作品のイメージやコンセプトなどをお伺いする機会は少ないですが、お客様の想いを印刷することの大切さや、物づくりに対する感動を今回の長野ADC展で改めて感じました。



長野アートディレクターズクラブ及び
第1回長野ADC展の詳細はこちらから
<http://nagano-adc.com/about/>

お客様に満足して頂ける印刷物をつくります!!
クリエイティブプリント課 樋口

今月のnichibi

IGAS2015見学会

先日、社員全員で東京ビッグサイトで開催された「IGAS2015」の見学に行ってきました。

4年ぶりのIGASですが初めて行った社員も多く最新の印刷機や後加工の機械、印刷に係わるソリューション、販促提案など多くの刺激を受けたようでした。

広い会場を足を棒にして歩き回り、帰りにはパンフレットや見本類でバックが一杯になりました。

社内でのシェア会も行い、フレッシュな感想や取り組みたい事などを出し合いました。見学で学んだ事を、これからの仕事に生かしていこうと思います。

持ち帰った
見本類。この通信でも
今後皆様にお伝えして
参ります。



ちよつと...お出かけ情報

木島平 やまびこの丘公園 ダリア祭り

10月12日(月・祝)まで開催中

大人1,100円、小学生800円、シルバー900円(70歳以上)

【お問い合わせ】やまびこの丘公園 TEL.0269-82-4664 <http://yamabiko.kijimadaira-kanko.jp>

毎週土曜日

じゃがいも詰め放題 (200円/袋)

望郷にここにこファーム産じゃがいも詰め放題。

土・日・祝

トラクター運行 (乗車100円)

トラクターがやまびこダリア園・レストラン・ファームを巡回運行します。

毎週土曜日

ダリア切り花販売

ダリアの切り花3本をガーデンハウスで数量限定販売。

他にも
楽しいイベント
たくさん!

外で見かけたこれはなんだ...!?

今月のWANTED



我が家の近所の畑に現れた「ミステリーサークル」ならぬ「ミステリー♥」?畑の持ち主のご主人が、奥様に宛てたラブレターかもしれません!?(咲いているのは赤そばの花です)

スタッフから今月の一言



プロッターで
毎日、型抜きをさせて頂いています。

クリエイティブプリント課
利根川

故障ではありませんが、毎日使っている機械なので「今日は調子が少し...?」と感じる時があります。機械類は意外なところに不調の原因があったりするので、毎日のチェックは大事ななあと感じています。

徐々に寒くもなってくるので、しっかりメンテナンスして参ります。

さて、そんなプロッターですが、面白い型抜き募集中です!

お試しいたい型抜きがありましたらお気軽にご利用下さいませ!

熱い気持ちで抜かせて頂きます!!

編集後記



シルバーウィークのある日、地元にあるワイン製造所で地域活性化有志による「産直会」を開きました。都会からのお客様が主でしたが、その中のお1人に「こうした事を頑張っている人を応援してます!」という言葉掛けて頂きました。どこぞの議員さんのスピーチより余ほど嬉しい一言でした。

今月もお読みいただき、ありがとうございました。

デザイン&プロセス課 田中

株式会社日美印刷

〒381-0026 長野県長野市松岡2-6-36

☎026-222-6900/FAX026-222-6903

E-mail: info@nichibi-p.com

Web: www.nichibi-p.com

ブログも毎週更新中・<http://ameblo.jp/nichibi-p/>

◆日美ミニ通信は人に優しいUD書体を使用しています。